



「男女共同参画週間」

6月23日～29日

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、国民のみなさん一人ひとりの取組が必要です。

私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

男女共同参画推進本部は「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取り組みを通じ、男女共同参画基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。



「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」

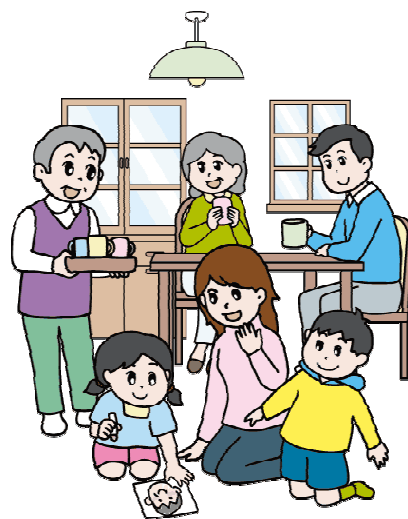
(女子差別撤廃条約)

1979年(昭和54年)国連総会で採択され、1981年(昭和56年)に発効しました。

政治的、経済的、社会的、文化的、市民的その他のいかなる分野においても、性にに基づく区別、排除又は制限することを「女子に対する差別」としており、女性に対するあらゆる形態の差別の撤廃を訴えています。

この条約の特徴は、公的な分野だけでなく、家庭生活という私的な分野においても女性の権利を保障していることで、法のうえでの差別だけでなく、実際の生活の中での差別を禁止していることです。伝統や文化、慣習の中に根づく固定的役割分担意識をやめ、「男も女も、仕事も家庭も」両方を担い、「男らしさ・女らしさ」にとらわれず自分らしく生きることを目標としています。

日本では1985年(昭和60年)にこの条約を批准しました。この条約を受けて、その後、「男女雇用機会均等法」、「育児休業法」などの法律が制定されることになりました。



人権に関する県民意識調査

兵庫県と(公財)人権啓発協会では、人権問題に対する県民の意識や動向を把握することを目的に、「人権に関する県民意識調査」を実施しました。これは平成15年より5年に一度実施されており、今回で3回目になります。調査の結果については兵庫県のホームページ等で公表される予定です。



次に調査結果の一部を紹介します。ご覧いただきながら、自身の考え方を振り返るきっかけになれば幸いです。

1. 「人権」を、どのくらい身近な問題として感じているか。(%)

- ①どちらとも言えない 32.1
- ②かなり身近に感じる 30.9
- ③あまり身近に感じない 22.0
- ④非常に身近に感じる 10.2
- ⑤全く身近に感じない 2.3
- ⑥わからない 2.0
- ⑦無回答 0.5

2. 今の日本は、人権が尊重されている社会であると思うか。

- そう思う (H20)44.4% → (H25) 55.7%
- そうは思わない 23.7% → 15.8%

3. 特に関心のある人権問題(複数選択)。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| (H20) | (H25) |
| ①高齢者(50.4%) | ①インターネットによる～(46.6%) |
| ②障がいのある人(46.1%) | ②障がいのある人(46.3%) |
| ③働く人の権利(39.5%) | ③高齢者(38.4%) |
| ④インターネットによる人権侵害(39.3%) | ④働く人の権利(37.4%) |
| ⑤子ども(37.1%) | ⑤子ども(37.0%) |
| ⑥北朝鮮拉致被害者(31.8%) | ⑥女性(29.7%) |
| ⑦女性(28.3%) | ⑦北朝鮮拉致被害者(24.6%) |
| ⑧犯罪被害者(23.7%) | ⑧犯罪被害者(19.0%) |
| ⑨環境とのかかわり(19.4%) | ⑨同和問題(18.3%) |
| ⑩同和問題(16.4%) | ⑩東日本大震災に伴う人権問題(14.9%) |



新設

(ただしH20は選択肢21、H25は選択肢22)

4. 女性に関することで、人権上、あなたが特に問題があると思われること(複数選択) (%)

	H15/n=1448	H20/n=1368	H25/n=1210
男女の性別による固定的な意識(「男は仕事、女は家庭」など)	37.1	36.2	37.2
昇給・昇進の格差など、職場での男女の待遇の違い	40.7	40.6	35.7
痴漢やわいせつ行為などの性犯罪(新設)			32.1
女性の社会進出のための支援制度の不備	35.6	34.6	31.9
ストーカー行為	21.5	19.2	27.4
配偶者・パートナーからの暴力(DVなど)	19.0	18.9	16.4
セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)	18.0	18.3	16.0
売春・買春、援助交際	23.4	17.8	9.9
アダルトビデオ、ポルノ雑誌における女性のヌード写真や映像の商品化など	17.1	15.7	9.5
わからない	11.8	12.9	6.7
その他、無回答	1.4	1.0	4.0

